

# 日本学術会議第 1 8 1 回総会資料

(第 2 5 期 第 1 回)

令和2年 10月1日(木)

10月2日(金)

10月3日(土)

日 本 学 術 会 議

# 第181回総会日程

— 第25期第1回 —

## 第1 日程表

		13:00	16:00
10 月 1 日 (木)		<b>総会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長互選</li> <li>・新会長就任挨拶</li> <li>・前会長報告</li> <li>・前期年次報告書の報告</li> <li>・会員所属部決定</li> <li>・事務局説明</li> </ul>	

	10:00	10:30	12:00	13:30	16:00	17:00
10 月 2 日 (金)	<b>総会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長による副会長指名及び就任挨拶</li> </ul>	<b>部会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部長互選</li> </ul>	昼休み	<b>部会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部長による副部長、幹事指名等</li> <li>・連携会員向け説明会の日程検討等</li> </ul>	<b>地区会議</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表幹事、運営協議会委員選出</li> </ul>	<b>幹事会①</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分野別委員会委員の承認等</li> </ul>

	10:00	12:00	13:30	15:30	16:30
10 月 3 日 (土)	<b>各分野別委員会①</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の選出、分科会設置の検討等</li> </ul>	昼休み	<b>各分野別委員会②</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の選出、分科会設置の検討等</li> </ul>	<b>幹事会②</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程調整</li> <li>・各種委員会、分科会の設置等</li> </ul>	

(上記の日程は、変更される場合があります。)

## 第2 会場

- 総 会……講堂及び会議室 (+ オンライン)
- 部 会……会議室 (+ オンライン)
- 幹事会①……大会議室 + オンライン
- 地区会議……講堂及び会議室 + オンライン
- 分野別委員会、幹事会②……講堂及び会議室 + オンライン

提	1
総 会	1 8 1

## 提 案

日本学術会議第 181 回総会及び部会（第 25 期第 1 回）の開催方法について

- 1 提 案 者 会長
- 2 議 案 標記について、別紙について承認を求めること
- 3 提案理由 「日本学術会議第 181 回総会及び部会（第 25 期第 1 回）の開催方法について」（令和 2 年 9 月 24 日日本学術会議第 299 回幹事会決定）附則の規定に基づき、日本学術会議第 181 回総会及び部会（第 25 期第 1 回）の開催方法について承認を求めるものである。

日本学術会議第 181 回総会及び部会（第 25 期第 1 回）の開催方法について

〔令和 2 年 9 月 24 日  
日本学術会議第 299 回幹事会決定〕

新型コロナウイルス感染症への感染のおそれがある状況において、日本学術会議第 181 回総会及び部会（第 25 期第 1 回）を開催するため、その開催方法を以下のとおり定める。

1. 日本学術会議庁舎内での分散開催

会員は、日本学術会議庁舎内の講堂及び複数の会議室に分散して入室することとし、日本学術会議法（昭和 23 年法律第 121 号）第 24 条第 1 項に規定する出席があるものとして扱うこととし、同条第 2 項に規定する出席会員として扱うこととする（同条第 3 項が準用する場合も同じ）。

2. オンライン参加者を定足数に含める条件

- (1) 日本学術会議庁舎において出席する会員数が定足数に満たない場合に限り、オンラインにより参加する会員についても、同条第 1 項に規定する出席があるものとして扱うこととし、同条第 2 項に規定する出席会員として扱うこととする（同条第 3 項が準用する場合も同じ）。
- (2) オンライン参加者を定足数に含める場合には、投票に関して、「議場封鎖」に近い形をオンライン上で再現することとする。

附 則

1. この決定は、決定の日から施行する。
2. 2. においてオンライン会議により参加する会員が、オンライン会議の機能により会長の互選を行う場合には、日本学術会議細則（平成 17 年日本学術会議第 146 回総会決定）及び会長の互選に関する幹事会決定（平成 18 年日本学術会議第 12 回幹事会決定）の規定に準じて行うこととする。
3. この決定は、日本学術会議第 181 回総会において承認を求めることとし、承認が得られなかった場合は、その効力を失う。

報	1
総 会	181

## 日本学術会議活動状況報告

令和2年10月1日

前回（第180回）総会以降の活動状況報告

### 第1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
7月16日（木）	学術フォーラム「メディアが促す人と科学の調和- コロナ収束後の公共圏を考える-」	山極会長 渡辺副会長 武内副会長
8月6日（木）	公開シンポジウム「健康で長生きー未来社会を開く ヘルステック」	山極会長
8月15日（土）	全国戦没者追悼式	山極会長
8月29日（土）	学術フォーラム「学術振興に寄与する研究評価を目 指して」（オンライン）	三成副会長
9月3日（木）	持続可能な科学と技術に関する国際会議2020(オン ライン)	山極会長
9月20日（日）	学術フォーラム「生きる意味ーコロナ収束後の産学 連携が目指す価値の創造ー」	山極会長 渡辺副会長
9月27日（日）	地方学術会議「日本学術会議 in 山口」（オンライ ン）	山極会長 渡辺副会長 武内副会長

### 第2 提言等の承認

○提言

#### 1 第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会

「感染症の予防と制御を目指した常置組織の創設について」

(令和2年7月3日公表)

2 化学委員会化学企画分科会

「化学・情報科学の融合による新化学創成に向けて」

(令和2年7月7日公表)

3 経営学委員会・総合工学委員会合同サービス学分科会

「サステナブルで個人が主体的に活躍できる社会を構築するサービス学」

(令和2年7月7日公表)

4 社会学委員会 Web 調査の課題に関する検討分科会

「Web 調査の有効な学術的活用を目指して」

(令和2年7月10日公表)

5 地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会

「持続可能な人間社会の基盤としての我が国の地球衛星観測のあり方」

(令和2年7月14日)

6 機械工学委員会ロボット学分科会

「より良い近未来創造のためのロボット AI の理解と人材育成」

(令和2年7月21日)

7 健康・生活科学委員会家政学分科会

「健康栄養教育を担う管理栄養士の役割」

(令和2年7月27日)

8 健康・生活科学委員会家政学分科会

「住居領域における専門教育と資格教育のあり方」

(令和2年7月27日)

9 哲学委員会いのちと心を考える分科会

「人の生殖にゲノム編集技術を用いることの倫理的正当性について」

(令和2年8月4日)

10 自動車の自動運転の推進と社会的課題に関する委員会

「自動運転の社会的課題について-新たなモビリティによる社会のデザイン-」

(令和2年8月4日)

11 数理科学委員会数学教育分科会

「新学習指導要領下での算数・数学教育の円滑な実施に向けた緊急提言：統計教育の実効性の向上に焦点を当てて」

(令和2年8月4日)

12 地域研究委員会多文化共生分科会

「外国人の子どもの教育を受ける権利と修学の保障——公立高校の「入口」から「出口」まで」

(令和2年8月11日)

13 臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同生活習慣病対策分科会

「生活習慣病予防のための良好な成育環境・生活習慣の確保に係る基盤づくりと教育の重要性」

(令和2年8月11日)

14 言語・文学委員会文化の邂逅と言語分科会

「大学入試における英語試験のあり方についての提言」

(令和2年8月18日)

15 人口縮小社会における問題解決のための検討委員会

「「人口縮小社会」という未来—持続可能な幸福社会をつくる—」

(令和2年8月24日)

16 環境学委員会都市と自然と環境分科会

「気候変動に伴い激甚化する災害に対しグリーンインフラを活用した国土形成により”いのちまち”を創る」

(令和2年8月25日)

17 総合工学委員会・機械工学委員会合同フロンティア人工物分科会

「人類の未来を開くフロンティア人工物工学の展開のために」

(令和2年8月25日)

18 地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

「「地理総合」で変わる新しい地理教育の充実に向けて—持続可能な社会づくりに貢献する地理的資質能力の育成—」

(令和2年8月25日)

19 心理学・教育学委員会排除・包摂と教育分科会

「すべての人に無償の普通教育を 多様な市民の教育システムへの包摂に向けて」

(令和2年8月26日)

20 史学委員会博物館・美術館等の組織運営に関する分科会

「博物館法改正へ向けての更なる提言～2017年提言を踏まえて～」

(令和2年8月27日)

21 物理学委員会物理教育研究分科会

「物理学における学問分野に基づく教育研究 (DBER) の推進」

(令和2年8月28日)

22 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

「工学システムの社会安全目標の新体系」

(令和2年8月28日)

23 臨床医学委員会 出生・発達分科会

「発達障害への多領域・多職種連携による支援と成育医療の推進」

(令和2年8月31日)

24 臨床医学委員会臨床ゲノム医学分科会

「ゲノム医療推進に向けた体制整備と人材育成」

(令和2年8月31日)

25 地域研究委員会地域研究基盤強化分科会

「不透明化する世界と地域研究の推進ーネットワーク化による体制の強化に向けてー」

(令和2年9月1日)

26 地域研究委員会人文・経済地理学分科会

「国土構造の将来像を踏まえた第2期地方創生施策の実施に向けて」

(令和2年9月1日)

27 健康・生活科学委員会看護学分科会

「「地元創成」の実現に向けた看護学と社会との協働の推進」

(令和2年9月2日)

28 臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 少子高齢社会におけるケアサイエンス分科会

「ケアサイエンスの基盤形成と未来社会の創造」

(令和2年9月2日)

29 薬学委員会薬剤師職能とキャリアパス分科会

「持続可能な医療を担う薬剤師の職能と生涯研鑽」

(令和2年9月4日)

30 農学委員会・食料科学委員会合同農業情報システム学分科会



「人口減少社会に対応した農業情報システム科学の課題と展望」

(令和2年9月7日)

31 健康・生活科学委員会家政学分科会

「被服学分野の資格教育の現状と展望」

(令和2年9月7日)

32 健康・生活科学委員会・歯学委員会合同脱タバコ社会の実現分科会

「子ども・妊婦への受動喫煙対策をさらに充実させるべきである」

(令和2年9月7日)

33 心理学・教育学委員会心理学教育プログラム検討分科会及び健康・医療と心理学分科会

「未来のための心理学の市民社会貢献に向けて」

(令和2年9月7日)

34 臨床医学委員会老化分科会

「活力ある超高齢社会の構築に向けてーこれからの日本の医学・医療、そして社会のあり方ー」

(令和2年9月11日)

35 認知障害に関する包括的検討委員会

「認知症に対する学術の役割ー「共生」と「予防」に向けてー」

(令和2年9月11日)

36 歯学委員会病態系歯学分科会臨床系歯学分科会

「地域包括ケアシステム構築のために求められる歯科保健医療体制」

(令和2年9月11日)

37 若手アカデミー

「シチズンサイエンスを推進する社会システムの構築を目指して」

(令和2年9月14日)

38 社会学委員会東日本大震災後の社会的モニタリングと復興の課題検討分科会

「社会的モニタリングとアーカイブー復興過程の検証と再帰的ガバナンスー」

(令和2年9月14日)

39 第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会、情報学委員会ユビキタス状況認識社会基盤分科会

「感染症対策と社会変革に向けた ICT 基盤強化とデジタル変革の推進」

(令和2年9月15日)

- 40 科学技術を活かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会  
「災害レジリエンスの強化による持続可能な国際社会実現のための学術からの提言—  
知の統合を実践するためのオンライン・システムの構築とファシリテータの育成—」  
(令和2年9月18日)
- 41 臨床医学委員会移植・再生医療分科会  
「我が国における移植医療と再生医療の発展と普及」  
(令和2年9月18日)
- 42 経済学委員会数量的経済・政策分析分科会  
「行政記録情報の活用に向けて」  
(令和2年9月18日)
- 43 法学委員会社会と教育における LGBTI の権利保障分科会  
「性的マイノリティの権利保障をめざして (II) —トランスジェンダーの尊厳を保障  
するための法整備に向けて—」  
(令和2年9月23日)
- 44 心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土  
木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会  
「我が国の子どもの成育環境の改善にむけて—成育空間の課題と提言 2020—」  
(令和2年9月25日)
- 45 第三部理工系学協会の活動と学術情報に関する分科会  
「学術情報流通の大変革時代に向けた学術情報環境の再構築と国際競争力強化」  
(令和2年9月28日)
- 46 経営学委員会経営学大学院における認証評価の国際通用性に関する分科会  
「わが国の経営学大学院における教育研究の国際通用性のある質保証に向けて」  
(令和2年9月29日)
- 47 法学委員会ジェンダー法分科会、社会学委員会ジェンダー政策分科会、社会学委員会  
ジェンダー研究分科会  
「「同意の有無」を中核に置く刑法改正に向けて—性暴力に対する国際人権基準の反  
映—」  
(令和2年9月29日)
- 48 科学者委員会男女共同参画分科会、第一部総合ジェンダー分科会、第二部生命科学  
ジェンダー・ダイバーシティ分科会、第三部理工学ジェンダー・ダイバーシティ分  
科会

「社会と学術における男女共同参画の実現を目指して—2030年に向けた課題—」

(令和2年9月29日)

49 心理学・教育学委員会・情報学委員会合同教育データ利活用分科会

「教育のデジタル化を踏まえた学習データの利活用に関する提言—エビデンスに基づく教育に向けて—」

(令和2年9月30日)

○報告

1 総合工学委員会原子力安全に関する分科会

「東京電力福島第一原子力発電所事故による環境汚染の調査研究の進展と課題」

(令和2年7月7日)

2 科学者委員会軍事的安全保障研究声明に関するフォローアップ分科会

「軍事的安全保障研究に関する声明」への研究機関・学協会の対応と論点」

(令和2年8月4日)

3 政治学委員会政治過程分科会

「主権者教育の理論と実践」

(令和2年8月11日)

4 心理学・教育学委員会教育学分野の参照基準検討分科会

「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 教育学分野」

(令和2年8月18日)

5 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

「工学システムに対する安心感と社会」

(令和2年8月25日)

6 農学委員会農学分科会

「日本における農業資源の潜在力を顕在化するために生産農学が果たすべき役割」

(令和2年9月1日)

7 社会学委員会社会理論分科会

「現代社会への応答性を備えた総合的社会理論の振興のために」

(令和2年9月2日)

8 科学と社会委員会、同科学と社会企画分科会

「学術とSDGsのネクストステップ—社会とともに考えるために—」

(令和2年9月4日)

- 9 史学委員会歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会  
「日本学術会議資料の保存・管理と公開に向けて」

(令和2年9月8日)

- 10 総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会  
「科学的知見の創出に資する可視化—文理融合研究と新パラダイム策定—」

(令和2年9月8日)

- 11 農学委員会土壌科学分科会  
「都市域土壌の現状と課題」

(令和2年9月15日)

- 12 情報学委員会情報学教育分科会  
「情報教育課程の設計指針—初等教育から高等教育まで」

(令和2年9月25日)

### 第3 学術フォーラム

- 1 日本学術会議主催学術フォーラム「メディアが促す人と科学の調和—コロナ収束後の公共圏を考える—」を令和2年7月16日(木)にオンラインにて開催した。
- 2 日本学術会議主催学術フォーラム「学術振興に寄与する研究評価を目指して」を令和2年8月29日(土)にオンラインにて開催した。
- 3 日本学術会議主催学術フォーラム「生きる意味—コロナ収束後の産学連携が目指す価値の創造—」を令和2年9月20日(日)に日本学術会議講堂及びオンラインにて開催した。

### 第4 日本学術会議地区会議

- 1 近畿地区会議主催学術講演会「未来の語り口：人間は神になれるか」を令和2年9月22日(火・祝)にオンラインにて開催した。
- 2 東北地区会議主催 公開学術講演会「人生100年時代の雇用問題」を令和2年9月26日(土)にオンラインにて開催した。

### 第5 会員の辞職

藤井良一会員が、令和2年7月10日付で定年退職した。

西村いくこ会員が、令和2年8月15日付で定年退職した。

大杉立会員が、令和2年8月24日付で定年退職した。

## 第6 その他

### 事務局人事異動

事務局次長

旧：荒木 潤一郎

新：山口 雄二

(令和2年8月1日付)

企画課長

旧：荒木 潤一郎 (併任)

新：後藤 一也

(令和2年8月1日付)

審議第二担当参事官

旧：犬塚 隆志

新：松室 寛治

(令和2年8月1日付)

報	2
総会	181

# 第25期へのメッセージ



第181回総会 2020年10月1日(木)  
 第24期 日本学術会議会長  
 山極 壽一

## 第24期：「対話」の重視



- 総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）
- 広報活動の強化
- 産業界との対話
  - ・政府・産業界連携分科会の設置
  - ・メディア懇談分科会の設置
- 文部科学省、環境省、スポーツ庁からの  
審議依頼



# C S T I との対話



## 2019年10月、「第6期科学技術基本計画に向けての提言」

- 1)次世代を担う博士課程学生への経済的支援の抜本的拡充、  
キャリアパスの多様化
- 2)学術の多様性に資する公的研究資金制度  
全体のグランドデザインの再構築
- 3)科学者コミュニティにおける多様性の実現
- 4)科学技術政策への科学者コミュニティの参加  
という4つの提案



「研究力強化・若手研究者支援  
総合パッケージ」として実現



## 2020年6月、科学技術基本法改正

- ・法の対象に「人文科学のみに係る科学技術」が追加



次期科学技術・イノベーション基本計画の検討への貢献

# 関係省庁との対話



- 2018年12月 文部科学省  
回答「国際リニアコライダー計画の見直し案に関する所見」
- 2019年8月 環境省  
回答「人口縮小社会における野生動物管理のあり方」
- 2020年6月 スポーツ庁  
回答「科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方」



# 新型コロナウイルス感染症への対応



- **幹事会声明**の発出「新型コロナウイルス感染症対策に関するみなさまへのお願いと、今後の日本学術会議の対応」
- Gサイエンス学術会議共同声明の公表に際し**会長談話**公表
- 日本学術会議ホームページに**英語の情報提供コーナー**開設
- 第二部に**大規模感染症予防・制圧体制検討分科会**を設置  
**2件の提言**の取りまとめ・公表・記者会見での説明
  - ・提言「感染症の予防と制御を目指した常置組織の創設について」
  - ・提言「感染症対策と社会変革に向けたICT基盤強化とデジタル変革の推進」
- **公開対談**の実施  
新型コロナウイルス感染症の影響による世界の変化について、中長期的視点から対談方式で語り合い、その様子を日本学術会議HPで一般に公開



## 「未来からの問い」 —日本学術会議100年を構想する



- 学術会議創立70年を踏まえ、これからの30年を展望し、学術が果たすべき役割を論じ、学術の100年を構想

総論：日本学術会議100年を構想する  
第1章：多様性と包摂性のある社会へ  
第2章：持続発展的な社会と多様性  
第3章：文化と持続可能な発展  
第4章：医療の未来社会  
第5章：知識社会と情報  
第6章：国土の利用と資源管理  
第7章：エネルギー・環境の統合的問題  
第8章：日本の学術が世界の学術に果たす役割  
第9章：日本の学術の展望  
特別章：公開対談「新型コロナウイルス後の世界」

